

令和3年度徳島県公立高等学校入学者選抜の検査を受けるにあたっての注意事項等について(お願い)

1 検査を受けるにあたっての注意事項

(1) 自主検温

検査日の7日程度前(県外の志願者は2週間程度前)から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認・記録してください。

(2) 追検査等の受検の検討

検査日の前から継続して発熱・咳等の症状のある受検生は、追検査等の受検を検討してください。

(3) 検査当日における対応

発熱・咳等の症状のある受検生は、検査当日朝の検温で、37.5度以上の熱がある場合は受検を取り止め、追検査等を受検してください。また、37.5度までの熱はないものの、発熱や咳等の症状のある受検生は、その旨を検査監督者等に申し出てください。

症状の有無にかかわらず、各自マスク(何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、あらかじめ受検する学校に相談してください)を持参し、検査場では、本人確認及び昼食時以外は常に着用してください。また、休憩時間や昼食時等における他者との接触、会話を極力控えてください。

(4) 検査当日の服装、昼食

検査当日、検査室の換気のため窓の開放等を行う時間帯があるため、上着など暖かい服装を持参してください。また、昼食時は、自席で食事をとってください。

(5) トイレの使用

感染リスクが比較的高いとされているので、トイレ入口等で密にはならないように混雑を避けた利用や、利用後の手洗いなどを行ってください。

(6) 「新しい生活様式」等の実践

家庭内においても、手洗い・手指消毒、マスク着用の徹底、身体的距離の確保、「三つの密」の回避などを行うとともに、バランスのとれた食事、適度な運動、休養、睡眠など、体調管理に心がけてください。

2 検査当日、体調不良となった場合の対応

学力検査中に体調不良となった場合は、基本的に、次の対応をとります。

(1) 受検生を保健室や別室会場に案内した際などに、次の内容を、中学校を通じて、保護者にお伝えします。(県外志願者の場合は、直接、保護者に電話します。)

① 受検生の状況(症状、別室での受検になったこと等)

② 症状次第では、本人の同意のみで検温させていただくことの確認

ただし、37.5度以上の熱があった場合は、保護者に高校まで迎えに来ていただき、追検査受検(5教科全てを受検)となることも確認

(2) 別室にて症状が思わしくない場合、本人の同意を得て、検温を行います。

37.5度以上の熱があった場合は、中学校を通じて、結果を保護者にお伝えします。(県外志願者の場合は、直接、保護者に電話します。)

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、検温への御理解と御協力を、また、保護者と連絡がとれない場合は、本人の了承のみで検温することを、御了解いただきますようお願いいたします。